

平成26年度 第8回安城市定例教育委員会会議録

日 時 平成26年10月30日(木) 午後1時30分

場 所 安城市役所 第10会議室

出席した委員 都築雅人 委員長
大見 宏 委員長職務代理者
船尾恭代 委員
鳥居恵子 委員
杉山春記 教育長

出席した職員 杉浦三衛 教育振興部長
岩月隆夫 生涯学習部長
加藤 勉 総務課長
神尾壽明 学校教育課長
早川雅己 給食課長
大見 智 生涯学習課長
野畑 伸 スポーツ課長
寺澤正嗣 中央図書館長
岡田知之 中央図書館主幹
牧 浩之 文化振興課長
筒井良廣 総務課課長補佐

傍 聴 者 なし

開 会 午後1時34分

日 程

第 1 前回会議録の承認

平成26年9月25日開催の臨時教育委員会会議録

平成26年10月2日開催の定例教育委員会会議録

第 2 委員長、教育長等の報告

<委員長>

10月 9日 安城西部小学校研究発表会

10月23日 桜井中学校研究発表会

<教育長>

10月 3日 安城南部小学校現職教育訪問

- 10月 5日 歴史のひろば展表彰式
10月 6日 二本木小学校現職教育訪問
10月 7日 新田小学校現職教育訪問
安政会予算要望会
自民クラブ予算要望会
10月 8日 志貴小学校現職教育訪問
安城碧海看護専門学校宣誓式
10月 9日 安城西部小学校研究発表会
10月10日 安城北中学校現職教育訪問
10月16日 市幹部会
桜町小学校研究発表会
10月17日 安城西中学校現職教育訪問
市部課長会
10月18日 総合防災訓練
10月20日 市政懇談会（まちづくり関係）
市フラワーコンクール表彰式
定例校長会
校長・教頭合同研修会
10月21日 祥南小学校現職教育訪問
10月23日 市政懇談会（健やか・幸せ関係）
桜井中学校研究発表会
10月24日 安城南中学校現職教育訪問
10月27日 丈山小学校現職教育訪問
10月28日 自然教室閉村挨拶（茶臼）
10月29日 市政懇談会（生涯学習関係）

以上に出席しました。

第 3 議題

第 21号議案 学校医等の教育委員会表彰について

第 21号議案について学校教育課長説明する。

内容：永年児童の健康の保持増進に尽力された学校医等に対して、
安城市教育委員会表彰要綱の規定により表彰したい。

（全員異議なし承認）

第 2 2 号議案 安城市少人数学級編制の実施に係る市費負担教員の給与等に関する規則の一部改正について

第 2 2 号議案について学校教育課長説明する。

内容：26教職第647号教員特殊勤務手当の取扱いについての通知に基づき、特殊勤務手当の額を改めたい。

都築委員長：教員の特殊勤務手当ですが、一日当たりの金額でしょうか。

学校教育課長：そうです。すべて一日当たりの手当となります。ただし、災害復旧業務は勤務終了後から夜中の12時までで一日ですので、12時から夜明けまで勤務すると2日分ということになりますので、倍の金額になります。今回の台風の業務もこれに当てはまりますので、教員が災害復旧ではないのですが、夜間被害があった時の対応のために宿直をした場合は、こういった金額が支払われるということになります。

都築委員長：もし地震で市民が避難してきた場合には、避難所に泊り込むとその間中支払われるわけですね。

学校教育課長：避難所設営・運営に関しましては、市の職員が行います。教員は校舎の管理といいますか、被害状況を把握するために宿直等をさせていただくということになります。

(全員異議なし承認)

第 4 報告事項

(1) 平成26年度野外センターの利用状況について

報告事項(1)について学校教育課長説明する。

内容：平成26年度の作手高原野外センター及び茶臼山高原野外センターの利用実績は、あわせて4,894人であった。

大見職務代理者：今年初めて、作手の野外センターを見学させていただきましたが、相当老朽化しているという率直な印象を持ちました。中学校の茶臼山の方は見ていないのでわかりませんが、6月から9月までの期間の利用ということですが、このままだと苦情がでるのではないかと少し感じたところもありました。いろいろ改善して欲しいと思います。

学校教育課長：来年度、作手野外センターの改修等も検討しておりますので、ご理解をいただければと思います。

(2) 安城市文化センタープラネタリウム検討会議委員の委嘱について報告事項(2)について生涯学習課長説明する。

内容：安城市文化センタープラネタリウム検討会議設置要綱の規定に基づき5人の委員を委嘱した。

都築委員長：この検討会議委員が、最終的な結論を出すということになるのですか。

生涯学習課長：事業仕分け委員会の意見としては、“eモニター”などによるアンケートなどの意見をもとにということですので、アンケートを4回行ったわけですが、4回ともほとんどという言い方は恐縮ですが、利用者アンケートにおきましては、88.6%は今後も続けてほしいという結果でした。小中学校の理科の先生や小学校4年生の担任の先生を対象とした教育関係者へのアンケートでは、90.2%の方があった方がよい、その先生方が学習投映には教育的効果があると思いますかという問いに対しては、82.9%の方があると回答しています。“eモニター”のアンケートでは、「賛成」と「どちらかといえば賛成」という方が87.1%、生涯学習推進計画の基礎調査になります“生涯学習に関するアンケート”では、66.6%、ちょうど3分の2の方が、「賛成」と「ほぼ賛成」で、「不要」という方については9.3%、残りの24.2%の方は、「わからない」または回答がなかったということでありますので、一般市民の方に対するアンケートにおいては、3分の2ないし、8割ぐらいの方は、存続に賛成ということでありますので、方向性としては存続の方へいくのではないのかなと思っております。

大見職務代理者：“eモニター”というのは、どういう人が回答するのでしょうか。

生涯学習課長：秘書課広報広聴係が担当していますが、パソコンなり携帯のメールを使って、一年間にいろんな項目に渡って、10回ないし12～13回、本人にアンケートが届きます。それに対して回答していただくということで、今回の我々のアンケートですと回答者が716人でした。今は千人ぐらいいて、ある程度各種の年代に渡っていま

す。特に若い方が多いと思いますが、通常市が行っているアンケートですと若い方の回答率が低いのですが、そういう方を補うために“eモニター”を行っていると感じております。

(3) 生涯学習部所管施設の上半期利用状況について

報告事項(3)について生涯学習部各課長説明する。

内容：生涯学習部所管の平成26年度上半期の利用状況については、
公民館等で581,100人、体育館等で680,958人、
図書館等で216,693人、歴史博物館等で65,616人
であった。

都築委員長：市民会館の利用人数が減っているのは、やむを得ないと思うのですが、図書館の“WEB”のところで、予約件数は書いてあるのですが、その左の貸出冊数と利用人数が書いてないのですが、これはどういうことでしょうか。

中央図書館主幹：この“WEB”というのは、インターネットからの予約ということですので、上半期で96,869件の予約があったのですが、そのうちインターネットでの予約が76,865件あったということです。上の方の中央図書館以下の部分は、図書館等の窓口で紙の予約リクエストカードを出した件数となります。“WEB”は予約だけのものです。

都築委員長：電子書籍は伸びているのですか。

中央図書館主幹：実際、電子書籍は、数年前に電子書籍元年ということで、専用のタブレット端末が発売されたりしました。電子書籍そのものが図書館の利用を減らしているということではなくて、以前は電車に乗っていると本を読んでいる方がかなりいたと思いますが、今はほとんどの方がスマートフォンを見ているという印象があります。そういう意味で本離れがかなり進んできてしまっているのかなということだと思います。ですけど、例えば出版物というのは、本に限らず新聞でもそうですが、ライター以外に編集者とかたくさんの方の手が入って出版されています。ネット上の情報というのは、ほんとにすべてが正しい情報ではないと思いますので、ぜひ何か情報を得る際にもネットの情報だけで満足してしまわないで、図書館に来てくださいというPRをこれからはしていきたいと思っています。

大見職務代理者：中央図書館や公民館の図書の利用状況はわかりましたが、学校関係、例えば学校図書館での利用状況はどうですか。いろいろな学校の視察へ行った際に、学校図書館が活発な学校というのがたくさんあって、それがまた教育に対して非常によい効果を上げているというのを聞いています。各学校の学校図書館の利用状況のデータがここに上がってくることはないのですか。年間の利用者がこれだけ増えていますとか、貸出冊数がこれだけ増えているとかのデータはないのですか。

学校教育課長：図書情報館ができるにあたって、どれだけ図書館教育が活性化できるかどうか、そういったデータを取り始めているところがあります。24年度と25年度の学校図書貸出冊数に関しては、データを持っております。市内全体でおよそ1万冊、貸出冊数は増えています。これは学校司書をいれた大きな効果であるというところまでは分析しております。ただ、学校図書館利用者数というカウントがどうしてもできません。そこまでの装置はないし、手はないものですから、今後考えていきたいところです。

中央図書館主幹：補足させていただきます。現在、子ども読書活動推進計画というものを作っています。これは第2次子ども読書推進計画を今年度で終え、27年度からの第3次子ども読書活動推進計画というのを学校教育課等と連携を取りながら、図書館で策定しています。その中で学校教育課長が申し上げたように、学校司書を25年度で配置をして今年で2年目になりますので、配置をした25年度の状況とそれ以前の24年度の状況を、全小中学校を対象に調査しました。その数字が貸出冊数でいえば、24年度と25年度を比べると1万冊程度増えているということです。他にも調査の項目として、授業で図書館を年何回ぐらい活用していますかとかそういう項目もあるものですから、学校司書を配置してどれだけ効果が上がっているのか、学校図書館の充実に対して、これからどこを重点的にやっていけばいいのかということは、調査を踏まえて第3次計画に反映していきたいと考えています。

(4) 第9回愛知県市町村対抗駅伝大会について
報告事項(4)についてスポーツ課長説明する。

内容：12月6日（土）に愛・地球博記念公園で、第9回愛知県市町村対抗駅伝大会が行われる。

（質疑なし）

（5）スポーツ指導者養成講習会公開講座について

報告事項（5）についてスポーツ課長説明する。

内容：12月20日（土）に安城市体育館で、湯浅景元氏を講師として、スポーツ指導者養成講習会公開講座が開催される

（質疑なし）

（6）第30回安城市民デンパーク駅伝大会について

報告事項（6）についてスポーツ課長説明する。

内容：平成27年2月8日（日）に第30回安城市民デンパーク駅伝大会が行われる。

（質疑なし）

（7）平成26年度文部科学大臣表彰受賞者について

報告事項（7）についてスポーツ課長説明する。

内容：安藤光夫氏が生涯スポーツ功労者として平成26年度文部科学大臣表彰を受賞した。

（質疑なし）

（8）アジア競技大会出場の安城市出身選手について

報告事項（8）についてスポーツ課長説明する。

内容：第17回アジア競技大会及びインチョン2014アジアパラ競技大会に安城市出身の選手が出場する。

（質疑なし）

（9）寄附受納について

報告事項（9）についてスポーツ課長説明する。

内容：市民の健康増進のため、株式会社東祥よりトレーニングマシン他14台の寄附がある。

（質疑なし）

（10）特別展「龍燈の湖—油ヶ淵の過去・現在・そして未来へ—」の開催について

報告事項（10）について文化振興課長説明する。

内容：11月22日（土）から安城市歴史博物館で特別展「龍燈の湖

「油ヶ淵の過去・現在・そして未来へ」が開催される。

(質疑なし)

(11) 市民ギャラリーコレクション展「色彩ただよう情景」一心に残る風景—の実施報告について

報告事項(11)について文化振興課長説明する。

内容：9月26日(金)から10月5日(日)まで安城市民ギャラリーで市民ギャラリーコレクション展「色彩ただよう情景」一心に残る風景—が開催された。

(質疑なし)

第 5 その他

都築委員長：その他で何かありますか。

総務課長：次回の教育委員会の日程ですが、定例教育委員会を11月20日(木)午後1時30分から、安城市教育センターで開催させていただきます。また、定例教育委員会終了後に引き続き臨時教育委員会を開催させていただきます。

閉 会 午後2時35分